

市議会だより

かしば

No.138

人・街・暮らし

■発行：香芝市議会 ■編集：香芝市議会だより編集委員会
■連絡先：〒639-0292 香芝市本町1397 香芝市議会事務局 ☎76-2001(代)



▲寒さなんてへっちゃら!!みんなで元気にサッカー（五位堂保育所）

おもな内容

- 平成24年12月定例会の結果 …… 2 P
- 一般質問 …… 4～13 P
- 委員会付託議案の概要、定例会の結果 …… 3 P
- 平成25年3月定例会会期予定 …… 14 P
- 委員会付託議案の概要、一般質問 …… 4 P
- 議会日誌 …… 14 P

平成24年12月第5回(定例会)香芝市議会結果

会期：12月3日～12月18日の16日間

企業立地や政策調整に係る専門官の人件費を削除

修正案を可決（議第51号）

12月議会では、理事者から提出された10議案及び議員提出の3議案について、慎重に審議しました。なかでも、議第51号（審査概要：P3参照）については、池原議員他1名より企業立地や政策調整に係る専門官の人件費を削除する修正案が提出され、修正案を可決。修正可決した部分を除く原案については、可決しました。

《理事者提出議案》

議案番号	議案	審議の結果(議長を除く)	
報 第 12 号	香芝市暴力団排除条例の一部を改正する条例の専決処分の報告について	報告受理	
承 第 4 号	平成24年度香芝市一般会計補正予算(第2号)の専決処分の報告及び承認について	原案承認 (出席 16 名・全会一致)	
議 第 46 号	香芝市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例を制定することについて	原案可決 (出席 16 名・全会一致)	
議 第 47 号	香芝市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例を制定することについて	原案可決 (出席 16 名・全会一致)	
議 第 48 号	香芝市公共下水道の構造の技術上の基準に関する条例を制定することについて	原案可決 (出席 16 名・全会一致)	
議 第 49 号	香芝市水道事業の布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例を制定することについて	原案可決 (出席 16 名・全会一致)	
議 第 50 号	香芝市行政組織条例の一部を改正することについて	原案可決 (出席 16 名)	賛成 14 名 反対 2 名
議 第 51 号	平成24年度香芝市一般会計補正予算(第3号)に対する修正動議	修正案可決 (出席 16 名・全会一致)	
	平成24年度香芝市一般会計補正予算(第3号)について	修正部分を除く原案可決 (出席 16 名・全会一致)	
議 第 52 号	香芝市体育施設及び有料公園施設の指定管理者の指定について	原案可決 (出席 16 名)	賛成 14 名 反対 2 名
諮 第 2 号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	原案承認 (出席 16 名・全会一致)	

委員会名	委員会付託議案
総務財政委員会	議第50号、議第51号
民生文教委員会	議第46号、議第47号、議第52号、意見書第7号
建設水道委員会	議第48号、議第49号、意見書第6号、意見書第8号

主な議案内容と委員会審査の概要

議第 51 号 平成 24 年度香芝市一般会計補正予算 (第 3 号) について

【議案内容】

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億5,476万8,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ266億9,787万5,000円とするものである。

補正内容は、企業立地や政策調整に係る専門官の採用に伴う給料等の人件費で208万円、過年度分過誤納賠償金及び還付金で606万円、自立支援法改正による報酬単価の改定及び利用者数の増加による給付費で1億4,500万円、新保健センター施設用の備品購入費等で152万8,000円の補正である。

【審査の概要】

(質疑) 企業立地に係る専門官については、平成25年4月の機構改革前に、なぜ2月から雇用されるのか。また、どこの所管に専門官を配置するのか。

(答弁) 行政とのギャップの解消や、業務をスムーズに進めるため、少なくとも2カ月の期間が必要であると考えている。また、専門官は、企画政策課に配置する。

(質疑) 企業立地のための専門官の雇用は、香芝市全体を精査したなかで提案すべきであると思うが、その点はどのように考えているのか。

(答弁) 香芝に対して興味を持たれている企業等が非常に多く、何社かは香芝のマーケットに対しての問い合わせがある。こうした状況にあることから、企業立地にかかる専門官を雇用し、早急に着手するため提案した。

(質疑) 企業立地を推進するにあたって、どのような計画をもっているのか。

(答弁) 具体的な計画については、専門官を採用してから考えていく。

(質疑) 政策調整の専門官を提案されているが、政策調整は、副市長の役割だと思うが、なぜ外部から雇ってくる必要があるのか。

(答弁) 政策専門官は、課の問題点の調整や国、県との連絡調整をやっていただくために雇用したい。

議第 52 号 香芝市体育施設及び有料公園施設の指定について

【議案内容】

香芝市体育施設及び有料公園施設の9施設について、一般社団法人香芝市体育協会を指定管理者として指定するものである。

【審査の概要】

(質疑) 平成22年度に指定管理者を導入し、市民から大きな苦情などはなかったのか。また、今後苦情などがあつた場合、指定管理者の取り消しということも考えられるのか。

(答弁) 市民からは、日常業務の改善的な提案などの意見は聞いているが、特に大きな苦情はない。また、指定管理者が協定に違反した場合などは、取り消しも考えられる。

議第 48 号 香芝市公共下水道の構造の技術上の基準に関する条例を制定することについて

【議案内容】

地域の自主性、自立性の推進を図るための関係法律の整備に関する水道法が一部改正され、それに伴い水道事業の布設工事監督者を配置する工事並びに、布設工事監督者及び水道技術管理の資格基準について、本条例を制定するものである。

【審査の概要】

(質疑) 本条例は、市町村によって公共下水道の構造の技術上の基準に幅があるのか。

(答弁) 市町村の地域の実情に合わせて、条例で基準を定めることができる。

(質疑) 市および使用者の管理区分の基準については、どのようになっているのか。

(答弁) 市の管理区分は、本管から使用者の民地内の公共マスまで、使用者の管理区分は、公共マスから排水設備までである。

《議員提出議案》

議案番号	議案	提出者	審議の結果(議長を除く)	
意見書第6号	メタンハイドレートの実用化を求める意見書	中山 武彦	原案可決 (出席16名・全会一致)	
意見書第7号	安全・安心の電力供給体制を求める意見書	池田 英子	原案否決 (出席16名)	賛成 2名 反対 14名
意見書第8号	TPP参加交渉についての意見書	芦高 省五	原案否決 (出席15名)	賛成 2名 反対 13名

主な議案内容と委員会審査の概要

議第 50 号 香芝市行政組織条例の一部を改正することについて

【議案内容】

全国的に防災・減災対策の見直しが注目されているが、本市においても、自然災害への危機管理体制のより一層の充実を図るため、危機管理部を創設し、危機管理課を設置。次に、市民生活部を市民経済部に名称変更し、地域連携、市民協働と企業立地も含めた産業振興を同一の部で行う。次に、保健福祉部を福祉健康部に名称変更し、疾病予防対策及び健康増進事業を充実させ、市民の健康意識の醸成、医療費、特に高齢者に関わる医療費の抑制に取り組む。次に、都市建設部を都市環境部に名称変更し、道路・公園等の都市基盤整備と、それに影響を受ける環境に関する政策を一体的に捉え、環境先進都市への着実な一歩を踏み出したいと考えている。

【審査の概要】

（質疑）組織機構図は、部のなかに局がありわかりにくいと思うが、その点どのように考えているのか。

（答弁）団体の事例では、部の上に局を置いている事例、またその逆の事例もあり、いずれにしても呼称である。局については、部の下に局を置き、マネジメントを部長とともに補佐しながら進めていくのが構想であり、局という表現をした。

（質疑）組織機構の改正は、基本的には総合計画に基づいて行われているが、何か課題があつて機構改革をするのか。

（答弁）総合計画の体系に基づき行政組織を立案し、今後、市民にとって、一番利便性の高い組織体系を確立するためである。

（質疑）各委員からさまざまな質疑、意見等があり、特に課や係の問題などがあつたが、これらは議案の参考資料に係るものである。理事者側として、これら委員の意見を参考にして再考する考えはあるのか。

（答弁）質疑等でいただいた課、係等についての課題は、再考したいと考えている。

12月定例会の一般質問は12月12日・13日に行われ、12人の議員が市政全般にわたり市の見解をいただきました。その内容は次のとおりです。
(掲載は質問順)

一般質問 質問者・項目

● 下田 昭

- 任命権者の地方公共団体の一般職の任期付職員に関する法律の解釈について
- 任命権者の特定任期付職員の採用等に関する解釈について
- 任命権者の公務員雇用に関する解釈について

● 芦高省五

- 消費税率の引き上げについて
- 公共バスやデマンド交通の運行について

● 池田英子

- 30人・35人学級について
- 自校方式での中学校給食について
- 千葉県野田市の公契約条例について

● 河杉博之

- 香芝市の平成25年度予算編成について

● 奥山隆俊

- 第4次香芝市総合計画について

● 中山武彦

- 通学路の安全対策について
- レアメタル等の回収・リサイクルについて
- 子育て3法の具体化について

● 中村良路

- 香芝市の観光や遺跡等について

● 北川重信

- エレベーターの安全性について

● 小西高吉

- 安全に暮らせるまちづくりについて
- 安心して産み育てられるまちづくりについて

● 池原道生

- 開かれた香芝市政について
- 小・中学校の図書入札について

● 関義秀

- 香芝総合公園について
- 水道事業の現状について
- 都市計画道路、尼寺・関屋線について

● 黒松康至

- 土地開発公社の解散について
- 合併浄化槽の補助金制度について
- 一市一まちづくり事業の進捗状況について

※詳細は、香芝市議会のホームページに掲載予定です。

下田 昭 議員

▼任命権者の地方公共団体の一般職の任期付職員に関する法律の解釈について

〔問〕 地方公共団体の一般職の任期付職員の採用に関する法律の第3条第1項と第2項の違いについて、どのように解釈しているのか。

〔企画部長〕 第3条第1項は、高度の専門的な知識経験やすぐれた識見を有する者、また第2項は、専門的な知識経験を有する者であり、育成に相当な時間がかかり確保が困難な場合であると考えている。

〔問〕 任期付職員の採用に関する法律では選考により採用できるとされ、また地方公務員法では、その選考は能力実証に基づくこととされているが、その能力実証について、どのように解釈しているのか。

〔市長〕 経験やキャリアを重視して、専門度をはかるものと考えている。

〔問〕 補正予算で提案されている2つの職種の能力判定基準は、何に基づいて決めているのか。

〔企画部長〕 その人の識見や経歴、職種に対してのものと考えており、総合評価により採用したいと考えている。

▼任命権者の特定任期付職員の採用等に関する解釈について

〔問〕 職種については、高度の専門的な知識経験なのか、また、すぐれた識見を要する職種なのか、どちらで任用を行う予定なのか。

〔企画部長〕 専門的な立場で施策の企画立案に従事するため、すぐれた識見を有する者と考えている。

〔問〕 高度の専門的な知識経験、また、すぐれた識見を有する者とは、どのような人と考えているのか。

〔市長〕 特定の分野で高い専門性や実務経験、また、社会的に評価される創造的、先見的な判断力などを有する人と認識している。

〔問〕 国では、高度の専門的な知識経験者は、弁護士や公認会計士などで、また、すぐれた識見を有する者とは、社会的に高く評価される実績がある人と示されているが、どのように解釈しているのか。

〔市長〕 国の例示については理解しており、本市の実情に合わせた方法で考えている。

〔問〕 補正予算で提案されている政策調整専門官の任用については、資格等もなく、一般行政職員が行う業務で客観的な能力実証は不可能であり、地方公務員法第5条に抵触すると思うが、その点についてどのように考えているのか。

〔市長〕 民間の人材を活用し、高度の専門的知識を有する者を期間を

絞って従事させていきたい。

〔問〕 総合計画では商業振興の重要度は低いと考えるが、企業立地推進の専門官は市の職員ではできないのか。

〔副市長〕 市の職員は法規制等のがらみや基本から入るが、民間の方は柔軟に考えると期待する。選考でも柔軟性を見極めたい。

〔問〕 経営会議で誘致する土地が決まっているような発言があったと聞くが、場所はどこか。

〔副市長〕 特定した土地については答えかねる。企業目的のオフィアがあるなら用地は無数にある。経営会議の内容についても答えかねる。

▼行政改革と今回の機構改革や職員の採用との整合性について

〔問〕 従来から定員適正化計画や行政改革大綱を定め、組織の統廃合や職員数の減にも努めてきたにもかかわらず、乱暴に部署の数を増やす改正を行うのはなぜか。

〔企画部長〕 総合計画を進めるうえで重点的な課や係を見直した。

〔問〕 今回の任期付職員の採用は、地方公務員法第5条に抵触し、適正な定数管理にも反する違法な財務会計上の行為と考えるが、いかがか。

〔市長〕 そのような違法行為はないと認識している。

荻高 省五 議員

▼消費税率の引き上げについて

〔問〕 消費税は、2014年4月から8%、2015年10月から10%になるが、消費税について市はどのように考えているのか。

〔総務部長〕 消費税は、国の施策として決定されたもので、市としては容認せざるを得ない立場である。今後は、国の動向を見守りたい。

〔問〕 消費税の増税が行われると、貧富の格差がますます大きくなると思うが、その点についてどのように考えているのか。

〔総務部長〕 地方の立場として、低所得者への対応や景気対策をしっかり行ってももらいたい。また、国民のために、あるべき方向を見定めていただきたいと考えている。

〔問〕 市民や事業者など、多くの方は消費税が増税になれば困るが、行政として、市民の立場で市民を守っていく考えはないのか。

〔総務部長〕 消費税の増税となれば、市民生活に大きな影響を及ぼすと考えているが、地方としても消費税の1%分が社会保障関係の経費として充当される。

国の財政事情や社会保障関係経費の増大を考えれば、増税もやむを得ないと考えている。

また、市長会として低所得対策や景気対策など、国民生活を脅かすことのないよう国に対して要望もを行っている。

▼公共バスやデマンド交通の運行について

〔問〕現在の公共バスを廃止して、今後はデマンド交通として計画をしているが、どのような方法で運行していくのか。



▲現在、運行している公共バス

〔市民生活部長〕高齢者の日常生活に対応し、どの地域の人も均等に利用できるように考えており、市内で自由に乗り降りができる新たな公共交通システムとして、デマンド交通を計画している。

〔問〕現在の公共バスを廃止するのではなく、デマンド交通との両方を運行すればよいと思うが、その点はどのように考えているのか。

〔市民生活部長〕現在の公共バスとデマンド交通の両方を運行すると、費用負担が増加するため、公共バスは廃止する方向である。

〔問〕利用料金については、どのよ

うに決めたのか。

〔市民生活部長〕利用料金は、各事業者に影響が出ないよう地域公共交通活性化協議会で検討された。

現在、市内の路線バスの初乗り料金は180円で、タクシートの初乗り料金は660円であることから、デマンド交通の利用料金は1人1乗車300円と考えている。

〔問〕1回の利用料金が300円は高いと思うが、料金設定は議会で議論をすべきではなかったのか。

〔市民生活部長〕同協議会は、バスやタクシー事業者の意見も参考に、香芝市生活交通ネットワーク計画を策定しており、有料化にあたっては国の認可が必要となる。

このため、道路運送法に規定する地域公共交通会議としての性格を有している同協議会で、利用料金を決定することになる。

〔問〕消費税や公共交通の問題について、市長はどのように考えているのか。

〔市長〕消費税については、全国市長会からも低所得者への支援要望などを提出しており、今後は弱者に視点をおいて進めたい。

また、公共交通については、現在、各自治会や老人会で説明を行っており、市民が利用しやすいように検討したい。

池田 英子 議員

▼30人・35人学級について

〔問〕県下の小学校第2学年で35人学級が2校あり、この2校が市内の小学校ということについては、どのように考えているのか。

〔教育部長〕今年度は、少人数加配を活用して35人学級と考えていたが、この2校では少人数指導やチームティーチングがより効果的と判断されたため、35人以下の学級となっていない。

〔問〕第2学年で35人以下学級ができたことについては、どのように考えているのか。

〔教育部長〕2校については、複数対応による指導や少人数指導により効果があると判断され、保護者の理解を得たなかでの学級編成になった。

〔問〕少人数学級は、子どもの学習や成長に効果があると思うが、来年度についてはどのように考えているのか。

〔教育部長〕少人数加配の活用にあたっては、各学校の実情を尊重して、少人数学級を基本に調整を行いたい。

〔問〕教諭については、国や県の動向を見るのではなく、市費で採用すべきであると思うが、その点は

どのように考えているのか。

〔教育部長〕小学校の教員配置の人事権は都道府県となっており、市費での採用は考えていない。

▼自校方式での中学校給食について

〔問〕中学校給食実施検討委員会でのどのような検討を行ったのか。

〔教育部次長〕児童や生徒、保護者などにアンケート調査を行い、給食の実施方式について、初期費用やランニングコスト、食育面等の比較検討などを行っている。

〔問〕アンケート調査では、どのような意見があったのか。

〔教育部次長〕中学校給食を支持する意見や、給食の早期実現を望む声が多い。

〔問〕群馬県高崎市では、6町村の合併後に、センター方式から自校方式の給食に変更をされており、本市も自校方式での給食を検討すべきであると思うが、その点はどのように考えているのか。

〔教育部次長〕中学校給食実施検討委員会での結論はまだ出ていないが、各中学校とも現在の学校用地を最大限に活用しており、新たに給食施設用地を確保するのは困難である。

▼千葉県野田市の公契約条例について

河杉 博之 議員

香芝市の平成25年度予算編成について

(問) 一般競争入札は、品質が低下する懸念があるが、その点はどうに考えているのか。
〔総務部長〕 本市では、条件付一般競争入札や総合評価落札方式、また、最低制限価格の導入などを行い、品質の確保に努めている。

(問) 雇用を守るためには、公契約条例を導入すべきであると思うが、その点はどうに考えているのか。
〔総務部長〕 建設工事の積算は、地域や職種別の公共工事設計労務単価で行っており、業務委託もこれに準じているので、特に問題はないと考えている。

〔市長〕 本市では、総合評価落札方式や最低制限価格の導入などにより、品質の確保や最低賃金の支払保証ができるよう努めている。

また、雇用は企業と個人との関係であり、もう少し慎重にならざるを得ないと考えている。

(問) 本市でも職種別賃金を導入すべきであると思うが、その点はどうに考えているのか。
〔総務部長〕 建設関係の積算については、国土交通省の積算基準書で設計金額を算出し、入札時には事前に設計金額を公表している。

また、業務委託については複数見積りにより積算を行っている。

(問) 来年度の予算は、本市の活性化を踏まえた予算編成と考えているが、どのような点において香芝らしさを表した予算編成となっているのか。
〔副市長〕 商業や産業の振興策として、企業立地推進室を設けて、新しい事業に取り組んでいきたい。

また、若年層の取り組みとして、子育て支援の充実、高齢者の取り組みとして、老人の生きがい対策などを考えている。

(問) 本市の中小企業の活性化については、どのような取り組みを考えているのか。
〔都市建設部長〕 今年度は香芝市商工振興協議会を設置し、商工会とも連携を図り、市内の中小企業の現状把握や今後の振興策、また、活性化や雇用の創出につながる協議を行っている。

(問) 中小企業の支援策や活性化の具体的な施策については、どのように考えているのか。
〔都市建設部長〕 中小企業の支援策として、特許や実用新案の出版に

対して助成を行う。また、商工会と連携して産業展の開催などを検討している。

(問) 来年度予算は、産業振興における雇用の拡大など、本市の活性化につながるものとなるのか。
〔副市長〕 産業振興だけでなく、高齢者福祉や子ども対策も、レベルアップするように取り組みたい。

(問) 高齢者の居場所づくりについて、どのように考えているのか。
〔保健福祉部長〕 介護予防事業で、筋力や運動機能の向上、生活習慣の改善を支援している。また、地域の集会所で運動機能の向上事業も行っている。

(問) 高齢者は今の施策だけで満足しているのか。それとも地域の居場所づくりが必要なのか。その点はどうに考えているのか。
〔保健福祉部長〕 新しいコミュニティセンターづくりとなる「ふれあい・いきいきサロン」を、地域の集会所で行いたい。

(問) 子どもたちの居場所づくりは、どのように考えているのか。
〔教育部長〕 地域全体が子どもたちの居場所となるように、地域で学習や交流の場をふやしたい。



▲地域での「ふれあい・いきいきサロン」

(問) 子どもたちの新たな居場所づくりとして、学校のグラウンド開放は、どのように考えているのか。
〔教育部長〕 現在、地域ぐるみで子どもたちの育ちを見ていく学校地域連携事業を展開しており、この事業を基盤として、学校のグラウンド開放も視野に入れて模索していきたい。

(問) 現在、香芝ブランドとして市が考えているものは、どのようなものがあるのか。
〔企画部次長〕 人口の増加により発展してきた本市にとっては、「住み良さ」というブランドが確立されていると考えている。

(問) 香芝ブランドを発信するイベントとして、例えば、中和幹線や高田バイパスを活用した「マラソン大会」の開催については、どのように考えているのか。
〔企画部次長〕 集客効果は魅力的と思うが、広域的なこともありハードルは高いと考えている。

(問) 来年度予算について、市長はどのように考えているのか。
〔市長〕 産業振興をはじめ、環境や福祉関係など、総合計画をベースにして取り組んでいきたい。

また、いろいろな視点で本市のブランドを追求し、そこから活性化が生まれるようにしたい。

奥山 隆俊 議員

▼第4次香芝市総合計画について
安心してやすらぎを感じることが
できるまち(安全、安心)の課題と
取り組みについて

〔問〕安全・安心の視点から防災面
は重要であるが、本市の災害対策
の課題については、どのように考
えているのか。

〔危機管理監〕災害が発生した場合
の市民への周知方法、また、地域
での自主防災組織の実践的な防災
訓練などが課題と考えている。

〔問〕大地震や風水害など、災害時
の初動態勢の構築については、ど
のように考えているのか。

〔危機管理監〕災害時の初期マニ
アルや自主防災組織マニュアルに
基づき、市職員や消防署、自主防
災組織が連携して初動体制を構築
したい。

〔問〕地域の防災体制の強化と防災
リーダーの育成について、どのよ
うに考えているのか。

〔危機管理監〕各自治会では自主防
災組織を設置して、積極的に防災
訓練に取り組まれており、また、
県の防災リーダー研修会へも参加
され、防災リーダーのレベルは高
くなっていると考えている。

〔問〕防災意識の向上や防災力の強

化を図るために、具体的に取り組
んでいることはあるのか。

〔危機管理
監〕防災意
識を高める
ため、職員
や自主防災
組織を対象
に研修を実
施している。

また、生



▲職員を対象にした防災研修

活用品や食料、段ボールベツトな
どの事業者と応援協定を締結し、
災害時に備えている。

〔問〕安全・安心と、やすらぎを感
じるまちづくりについて、今後は
どのように具体化していくのか。

〔市長〕防災や防犯関係など、優先
順位を決めて取り組んでいきたい。
▼みんなで創る豊かで将来性のあ
るまち(産業、文化、連携)の課題
と取り組みについて

〔問〕みんなで創る豊かで将来性の
あるまちとは、どのようなまちを
イメージしているのか。

〔市長〕本市は交通の便に恵まれて
いるので、地域の特性を生かした
産業振興や、地域の交流機能を活
用したまちづくりを考えている。

〔問〕産業の振興とまちづくりの振
興については、どのような形で連
携できると考えているのか。

〔市長〕市民の意識調査では、産業
と文化についての地域連携は相関
関係があるとの結果がでており、
産業の振興とまちづくりの振興は
連携できると考えている。

〔問〕産業の振興とまちづくりの振
興に、文化をリンクさせたイメー
ジは、どのように考えているのか。
〔市長〕社会における有形・無形の
成果が文化と考えており、人が集
うことで地域コミュニティが生
まれ、文化になると考えている。

〔問〕まちづくりの課題については、
どのように考えているのか。

〔市長〕危機管理、産業と文化の連
携、環境問題、健康増進が主な課
題と考えている。

〔問〕事業連携について、この1年
間に新しい提案や相談は、どのよ
うなものがあつたのか。
〔都市建設部長〕今年度に香芝市商
工振興協議会が設置され、商工業
の対策や産業の振興施策などを協
議されている。

〔問〕文化や芸術の振興と、経済活
動は密接に連携すると思うが、具
体的な構想はあるのか。

〔企画部長〕市民協働や地域連携に
よるまちづくりを推進するために、
市民活動補助金を活用し、NPO
や市民活動団体などの育成を支援
していきたい。

〔問〕交通安全対策として、子ども
たちが危険を回避するための取り
組みは、どのように考えているのか。
〔教育長〕子どもたちが、危険を予

中山 武彦 議員

▼通学路の安全対策について

〔問〕通学路の安全点検調査が行わ
れたが、本市の危険箇所は、どれ
くらいあるのか。

〔教育部長〕道路管理者への対策分
が51カ所、横断歩道など警察への
依頼分が28カ所、立哨などの対応
分が49カ所、合計で128カ所の
危険箇所が判明している。

〔問〕地域住民や保護者の協力によ
り通学路の安全を確保しているが、
今後はどのように考えているのか。

〔教育部長〕地域の方と十分連携を
図り、引き続き見守り活動の強化
や通学路の危険箇所の把握に努め
たい。

〔問〕車のスピードを抑制する対策
は、どのように考えているのか。
〔都市建設部
次長〕道路に、
減速マークや
段差に見せか
けたペイント
を行い、車の
スピードを抑
制したい。



▲緑色にペイントされた歩道部分

〔問〕交通安全対策として、子ども
たちが危険を回避するための取り
組みは、どのように考えているのか。
〔教育長〕子どもたちが、危険を予

測し回避する能力や、他者や社会の安全に貢献できる資質を身につけさせる安全教育を推進する。

▼レアメタルなどの回収・リサイクルについて

〔問〕電子機器に使われているレアメタルなどの資源を確保する対策は、どのように考えているのか。

〔市民生活部長〕電子機器の個人情報保護の関係もあり、他市町村の動向をみて検討したい。

〔問〕不用品入れ歯や貴金属のリサイクルは、どのような回収方法を考えているのか。

〔保健福祉部長〕総合福祉センターに、リサイクルの回収ボックスを設置したい。

〔問〕ペットボトルのふたの回収は、どのように行っているのか。

〔保健福祉部長〕総合福祉センターなどの公共施設で回収している。

〔問〕ごみを減らすために、さらなる広報活動が必要と思うが、その点はどのように考えているのか。

〔市民生活部長〕市民への啓発活動を強化して、ごみに対する意識改革を促したい。

▼子育て3法の具体化について

〔問〕子ども・子育て支援事業計画は、どのような考えのもとで策定するのか。

〔保健福祉部次長〕子ども・子育て

支援の推進方法を盛り込み、本市の実情に応じた計画を策定したい。

〔問〕子ども・子育て支援事業の実施時期は、いつなのか。

〔保健福祉部次長〕来年度に国の方針が決まるので、平成26年度になると考えている。

〔問〕計画立案では、地方版の子ども・子育て会議の設置が必要と思うが、この点はどのように考えているのか。

〔保健福祉部次長〕地域の子育て家庭の実情を踏まえて、前向きに検討したい。

〔問〕本市の待機児童の現状は、どのようになっているのか。

〔保健福祉部次長〕今年度の当初に待機児童はいなかったが、年度の途中において待機児童が発生した。

〔問〕待機児童の対策を含め、今後の子育て環境の整備については、どのように考えているのか。

〔保健福祉部次長〕認定子ども園の拡充を柱として、待機児童の解消を図りたい。

〔問〕発達障がい者の年度途中の受け入れについては、どのように考えているのか。

〔保健福祉部次長〕認定保育園の拡充により定員がふえると思うので、入所の可能性が高くなると考えている。

中村 良路 議員

▼香芝市の観光や遺跡等について

〔問〕本市に、観光名所などをつくる必要があると思うが、観光資源として市内外にアピールできるところは、どこであるのか。

〔都市建設部長〕

市の恒例行事としては、「岳のほり」や「香芝ウォーク」などがあるが、観光資源として市内外にアピールできるところは、「尼寺廃寺」や「どんづる峯」である。



▲自然の景勝地「どんづる峯」

〔問〕「どんづる峯」への案内表示板がもつと多くあれば、市内外からもたくさん観光客が訪れると考えている。しかし、市内の歴史的な遺跡などの案内表示板については少ないと思うが、その点はどうのように考えているのか。

〔都市建設部長〕本市の観光資源をアピールするために、どんづる峯周辺の案内表示板や誘導看板などの整備計画を検討している。

〔問〕市内には、数多くの史跡や遺跡が点在しているが、どのようなものがあるのか。

〔都市建設部長〕指定文化財としては、国指定の史跡が2件、県指定の天然記念物が2件、市指定の史跡が2件、市指定の天然記念物が3件である。また、市の観光パンフレットには、観光に適している史跡を23件紹介している。

〔問〕市内にある主な史跡も含めて、案内表示板の設置については、どのように考えているのか。

〔都市建設部長〕市の観光資源をアピールする観点から、案内表示板は必要と考えている。今後は関係機関と協議を行い、主たる史跡などの案内表示板や誘導看板を設置していきたい。

〔問〕市の見どころや名所などの観光資源を利用した観光振興等は、どのように考えているのか。

〔企画部長〕来年度から、産業振興課において所管することになるので、観光資源の発掘や案内表示板などの設置も含めて、観光の振興を図っていきたい。

〔問〕本市の魅力や自慢できるところは、どのように考えているのか。

〔市長〕安心・安全のまち、利便性の良いことが、暮らしやすさにつながっており、多くの方から高い評価をいただいていることが魅力

と考えている。

〔問〕近代技術を用いてつくられた建築物や工作物など、市内に存在する近代化遺産については、どのように保存するのか。

〔都市建設部長〕近代化遺産は、重要なものを文化財として保存するためのものであり、現在は県の教育委員会が、市内の個人住宅など15件を調査されている。

〔問〕近代化遺産として、県の文化財に指定された場合には、市内外に対してどのようにアピールしていくのか。

〔都市建設部長〕文化財として指定されれば、現在ある指定文化財とともに、本市の観光資源として市内外に発信をしていきたい。

〔問〕市制施行後、すでに20年が経過しているにもかかわらず、現在も「香芝町史」のままであるが、今後の市史の編さんは、どのように考えているのか。

〔企画部次長〕史実の確認も含めて、本市の正史となる歴史書の編さんについては、今後も調査研究を行っていききたい。

〔市長〕歴史があつて、今があると思うので、現状も含めてしっかりと将来に残していかなければいけないと考えている。このようなことも踏まえて、検討していきたい。

北川 重信 議員

▼エレベーターの安全性について

〔問〕市内の医療施設、シヨッピング施設、民間マンション、公共施設、学校施設、その他の公共施設について、建物に設置されているエレベーターの数は、どれくらいあるのか。

〔総務部長〕施設のエレベーターは、各所有者が管理しているため、市としては把握していないが、香芝消防署において設置状況を確認したところでは、医療施設、シヨッピング施設、民間マンション、一部の公共施設の合計106施設で設置されている。



▲新保健センターのエレベーター

また、市役所などの公共施設は7施設、教育施設は2施設で、その他の施設として、香芝消防署、香芝警察署、近畿日本鉄道の3駅、JR西日本の1駅、合わせて15施設となり、市内で合計117施設にエレベーターが設置されている。

〔問〕2009年9月以前に設置されたエレベーターの数と、それ

後に設置されたエレベーターの数については、どのような状況になっているのか。

〔総務部長〕公共施設等の15施設では、2009年9月以前にエレベーターが設置されたのは10施設で、それ以後に設置されたのは5施設である。残りの施設については不明である。

〔問〕扉が開いた状態でエレベーターが動いた時に、自動的に運転を停止する補助ブレーキの設置が2009年9月に義務づけられたが、市内のエレベーターについては、どのような状況なのか。

〔総務部長〕2009年9月に、建築基準法施行令が改正され、補助ブレーキの設置が義務づけられた。現在、この適用を受ける公共施設は5施設であり、それ以外の公共施設については、同施行令が改正される以前に設置されたエレベーターとなり、補助ブレーキは設置されていない。

〔問〕国土交通省は、昨年11月にシンドラー社製のエレベーターについて、緊急点検を行うよう各自治体に通知しているが、本市はどのように対応をしたのか。また、担当課はどこになるのか。

〔総務部長〕県の住宅課を通じて、市営住宅に関してのみ、緊急点検

についての通知があり、同社製のエレベーターでないことを確認している。

また、回答については市営住宅を管理している総務課で行った。

〔問〕市内に、シンドラー社製のエレベーターを設置している施設は、どれくらいあるのか。

〔総務部長〕市内で、同社製のエレベーターを設置している施設はない。

〔問〕2009年9月以前に設置されたエレベーターは、全国で約70万台あるといわれているが、エレベーターの補助ブレーキの設置に対し、本市が独自に補助することについては、どのように考えているのか。

〔総務部長〕2009年9月以降に設置されたエレベーターは、補助ブレーキが義務づけられているが、それ以前に設置されたものは、規制の対象外となっている。

また、国土交通省では、平成24年4月から規制対象外のエレベーターに、経費の3分の1を補助している。これについては、国の既設昇降機安全確保緊急促進事業の補助金として、防災対策改修のモデル性を有した事業を支援するものであり、市の補助すべき事業にはなじまないと考えている。

小西 高吉 議員

▼安全に暮らせるまちづくりについて

〔問〕市内の市道は、傷んでいる箇所が多いと思うが、どのような補修や管理を行っているのか。

〔都市建設部次長〕自治会からの通報や

要望、また、担当課のパトロールで危険箇所を把握し、応急措置をしている。



▲パトロールを行い、傷んでいる箇所を補修

〔問〕道路の補修計画については、どのように考えているのか。

〔都市建設部次長〕舗装の改良が必要な箇所は補修しており、多額の費用が必要な場合は、年次計画を立てて複数年で行っている。

▼安心して産み育てられるまちづくりについて

〔問〕小児科や産科を備えた救急病院については、前市長からどのように引き継ぎを受けているのか。

〔市長〕病床数の緩和や民間病院の誘致について、県知事に申し入れたと引き継いでおり、今後は小児科や産科も備えた民間病院を誘致したい。

〔問〕病院が経営難で撤退することもあると思うが、その場合はどのように対応するのか。

〔保健福祉部次長〕市の医師会とも連携を図り、協議を行いたい。

〔問〕大阪樟蔭女子大学が本市から撤退するが、その跡地に医科大学を誘致する考えはないのか。

〔企画部長〕企業立地という観点からも考えていきたい。

〔問〕学校施設の壁面塗装に、小さなひび割れが見受けられるが、安全性については大丈夫なのか。

〔教育部長〕建築基準法により定期調査が義務づけられており、危惧されるような箇所が見つかった場合は、改修を行っている。

〔問〕保育施設や学校施設について、洋式トイレの設置状況はどのようなになっているのか。

〔保健福祉部次長〕保育所は、68%が洋式トイレである。

〔教育部長〕幼稚園は43・5%、小学校は35・8%、中学校は30・2%が洋式トイレである。

〔問〕トイレの洋式化は、今後、どのように進めていくのか。

〔保健福祉部次長〕改修の際に、洋式トイレへ変更したい。

〔教育部長〕実情を勘案し、改修時に洋式トイレへ変更したい。

〔問〕中学校給食の実施方式は、どのように検討しているのか。

〔教育部長〕実施方式では、自校方式、親子方式、センター方式、デリバリー方式について検討しているが、現時点で結論は出ていない。

〔問〕中学校給食の実施時期は、どのように考えているのか。

〔教育部長〕中学校給食実施検討委員会、まだ言及されていない。

〔市長〕保護者ニーズは高いので、できるだけ早く実施したい。

〔問〕企業立地や企業誘致について、どのように考えているのか。

〔企画部長〕地元産業の振興や市外企業の誘致などは、重点的に取り組む施策と位置づけている。

〔問〕企業立地や企業誘致は、どのように取り組んでいくのか。

〔企画部長〕組織体制を整え、補助金・優遇税制の検討や企業ニーズの把握に取り組みたい。

〔問〕土地開発公社の解散後、保有地はどのような活用を考えているのか。

〔総務部長〕貸し付けや売却など、現在、有効活用を検討している。

〔問〕ホームページで保有地を確認できるようにしてほしいが、その点はどのように考えているのか。

〔総務部長〕保有地の現状などがわかるように、ホームページの内容を改善したい。

池原 道生 議員

▼開かれた香芝市政について

〔問〕市長マニフェストの「開かれた香芝市政の推進について」は、現在、どのような進捗状況なのか。

〔企画部次長〕市長の市政政策プロジェクトについては、各部署のヒアリングを実施し、所管課に対して指示を行っている。

〔問〕香芝市情報公開条例に関して、第29条の土地開発公社の情報公開については、いつ頃、どのように改正を行うのか。

〔総務部長〕平成24年度末で土地開発公社が解散すれば、保有文書は市に移管されることになり、市の行政文書として同条例の適用を受けることになる。

また、同条例は平成25年3月議会、一部改正を行う予定である。

〔問〕土地開発公社の情報公開について、平成25年4月以降は、どこが窓口となるのか。

〔総務部長〕土地開発公社の解散後は、市の行政文書として取り扱うことになるので、関係書類を引き継いだ課が窓口となる。

〔問〕香芝市情報公開条例の附則で、平成12年4月1日以後に作成し、取得した行政文書について適応するとあるが、運用についてはどの

ように行っているのか。

〔総務部長〕 現行条例の附則で、適用文書は平成12年4月1日以後に作成し、取得した行政文書と規定している。また、同日以前の保有文書についても、同条例の規定に準じた取り扱いをしている。

〔問〕 行政文書の管理については、どのように行っているのか。

〔総務部長〕 行政文書は、文書管理システムにより文書の登録を行っており、保存期間が経過した行政文書については抹消手続をしている。

▼小・中学校の図書入札について

〔問〕 小・中学校の図書の入札については、現在、どのような方式で行っているのか。

〔教育部次長〕 図書の入札は、納品率で競わせる方式の指名競争入札を行っている。

〔問〕 平成22年度に、パソコン・貸出管理ソフト・図書装備・図書管理データの4点について入札を行っているが、入札の結果、当時ライセンスが切れると言われていたOSであるウィンドウズXPがインストールされたパソコンの採用となった。なぜ、このような結果になったのか。

〔教育部次長〕 入札では、OSの指定は行っていないが、プリンター

は従来のものを使用すると決めていたので、使用可能なOSであるウィンドウズXPがインストールされたパソコンの採用となった。

〔問〕 図書のデータ管理は、なぜ図書館流通センターのTRCマーク単独の指定になったのか。また、日書連マークもあるのに、なぜ入札の条件に入っていないかったのか。

〔教育部次長〕 平成23年度に、コンピュータシステムの総合評価入札を行った結果、図書データの充実度が高いTRCマークを提案した業者が落札した。このため長期継続契約期間中は、TRCマークを使用することになった。

また、総合評価入札の条件で図書マークの指定はしていない。

〔問〕 図書入札について、今後どのように行っていくのか。

〔教育長〕 図書マークの選定については、幅広い提案を受け入れて、総合評価の結果としてTRCマークを選定したものであり、今後も十分検討を加えていきたい。



▲パソコンを使って図書の貸出し（学校図書室）

関 義秀 議員

▼香芝総合公園について

〔問〕 香芝総合公園の位置づけについて、どのように考えているのか。

み合わせたら、市内外から集客を見込める施設になると思うが、その点はどのように考えているのか。

〔市長〕 どんづる峯と香芝総合公園を一元化すれば、観光の拠点になり得ると考えている。

〔問〕 企業立地や地場産業の活性化という観点から、道の駅のような集客施設については、どのように考えているのか。

〔問〕 香芝総合公園の計画地と、どんづる峯側の民有地の境界確定は、現在どのような状況なのか。

〔市長〕 多くの人が楽しめる道の駅も、一つの選択肢と考えている。

〔都市建設部次長〕 60筆のうち55筆の境界が確定しており、残り5筆の立会と測量作業を進めている。

〔問〕 老朽化した水道管や給配水タンクの耐震化は、どのように進めているのか。

〔問〕 香芝総合公園は、今後、どのように取り組んでいくのか。

〔上下水道部長〕 水道管は配水管耐震化の改良を進めており、給配水タンクは耐震計画により耐震化を行っている。

〔問〕 香芝市総合プールは施設の老朽化が進んでおり、安全性が懸念されているが、その点はどのように考えているのか。

〔問〕 畑配水場の給水タンクについて、地震で倒壊した場合の被害想定はしているのか。

〔教育部長〕 安全な施設として利用するには、改修工事等に多額の費用が必要となるため、現在、市の経営会議で継続した審査を行っており、来年1月中には基本方針が

〔問〕 上下水道部長 給水タンクは鋼製の円形タンクであり、崩壊する可能性は低いと考えている。

〔問〕 香芝総合公園は、どんづる峯の魅力を活用し、観光と開発を組

〔問〕 県営水道は、来年4月から2段階従量料金を導入し、料金の引き下げを予定されているが、本市の水道料金はどのようなのか。

〔問〕 香芝総合公園は、どんづる峯

〔上下水道部長〕 財政状況や収支バランスを考慮し、適正な料金の算

黒松 康至 議員

定を行っており、県営水道と同じような引き下げは難しいと考えているが、少しでも市民に還元できるような検討したい。

▼都市計画道路、尼寺・関屋線について

(問) 尼寺・関屋線については、どのような経緯で計画されたのか。

〔都市建設部次長〕 将来のまちづくりを見越して、昭和40年6月に都市計画決定を行っている。



▲事業途中の尼寺・関屋線(白鳳台西側)

(問) 尼寺・関屋線について、都市計画道路の優先順位は高いと思うが、その点はどうのように考えているのか。

〔都市建設部次長〕 現在、都市計画道路の優先順位を精査しており、同路線はスポーツ公園整備事業の観点からも、一部区間については優先順位が高いと考えている。

(問) 市民生活や防災の観点から、尼寺・関屋線を早期に推進する必要があると思うが、その点はどうのように考えているのか。

〔市長〕 重要ルートであると認識しており、全体計画のなかで優先順位を決めて検討したい。

▼土地開発公社の解散について

(問) 土地開発公社の解散に伴い、市民への説明責任は、どのように行っているのか。

〔総務部長〕 市のホームページに同公社の解散プランを掲載し、広報かしば10月号及び11月号で、解散の経緯や解散に伴う財政的效果などを掲載している。また、解散後に3回目の掲載を予定している。

(問) 保有地の時価と市が権利を放棄する債権額は、いくらなのか。

〔総務部長〕 保有地の時価は、平成25年3月末の試算では約11億円になる。また、求償債権については約36億円である。

(問) 事業の見込みがない土地の処分方法や処分金はどうするのか。

〔総務部長〕 処分計画を立てて、公売はもちろん隣接所有者などへの購入も促したい。また、処分金は第三セクター等改革推進債の繰上償還の財源にしたい。

(問) 同推進債の財源となれば、どのような財政効果があるのか。

〔総務部長〕 公債費の負担軽減となり、ひいては経常収支比率の低下につながるかと考えている。

▼合併浄化槽の補助金制度について

(問) 公共下水道の普及率と整備率は、どのようになっているのか。

〔上下水道部長〕 平成24年11月末現在の普及率が62%、整備率が68.2%である。

(問) 整備率が概ね80%になれば、認可区域を拡大できるが、いつ頃を予定しているのか。

〔上下水道部長〕 平成29年度中に見直しを行い、平成30年度に認可区域の拡大を図りたい。

(問) 単独浄化槽、くみ取式トイレ、合併浄化槽は、市内でどれくらいの世帯があるのか。

〔市民生活部長〕 単独浄化槽は1115世帯、くみ取式トイレは909世帯、合併浄化槽は10749世帯である。

(問) 認可区域外の合併浄化槽の設置補助は、どう考えているのか。

〔上下水道部長〕 合併浄化槽の補助は考えていない。

▼一市一まちづくり事業の進捗状況について

(問) 関屋地域まちづくり推進協議会は、どのような構成なのか。

〔都市建設部長〕 同協議会は、関屋、せきや青葉台、関屋近鉄住宅地、祇園荘の各自治会長など、16名で構成されている。また、下部組織に道路問題検討部会と関屋地域ふれあい交流部会がある。

(問) 4つの自治会アンケートは、どのような結果であったのか。

〔都市建設部長〕 自然環境などの満足度は高いが、ショッピング施設や医療施設が少なく不満との結果が出ている。



▲関屋地域まちづくり推進協議会の座談会

(問) 関屋地区の生活道路の整備は、どのように考えているのか。

〔都市建設部長〕 地域で問題を解決するという観点から、道路問題検討部会で検討されている。

(問) 空き家対策については、どのように考えているのか。

〔都市建設部長〕 県と移住・住みかえ支援機構が連携して、マイホーム借り上げ制度を紹介している。

(問) マイホーム借り上げ制度のPRは、どのように行っているのか。

〔都市建設部長〕 市のホームページで周知をしており、今後は広報紙にも掲載したい。

(問) 関屋地区の活性化については、どのように考えているのか。

〔市長〕 地域で問題を解決できる仕組みづくりが必要と考えており、そのサポート体制をつくりたい。

平成25年3月定例会会期(予定)

月	日(曜日)	会議名
2	25日(月)	本 会 議
	27日(水)	総 務 財 政 委 員 会
	28日(木)	民 生 文 教 委 員 会
3	1日(金)	建 設 水 道 委 員 会
	4日(月)~6日(水)	予 算 特 別 委 員 会
	11日(月)~12日(火)	一 般 質 問
	14日(木)	本 会 議

(注: 議会運営委員会で日程変更される場合があります。)
 ※ 正式な会期・日程案は、2月14日の議会運営委員会で決定されます。

香芝市議会情報のご案内

本会議(一般質問など)や常任委員会(総務財政委員会、民生文教委員会、建設水道委員会)、議会運営委員会などの会議録の検索、議案の議決結果、議員紹介、議会改革のあゆみ、傍聴の手続きなど、香芝市議会の情報を幅広くご覧いただけます。

香芝市議会ホームページ <http://www.city.kashiba.lg.jp/shigikai/>

わかりやすく、信頼される
香芝市議会を目指して…

議会の傍聴においでください

傍聴を希望される方は、市役所5階議会事務局で、傍聴人受付簿に住所、氏名及び年齢を記入していただくと、傍聴することができます。



- ◆定員/議場 44人
- なお、委員会の傍聴は、会議室が狭隘なため、議会事務局までお問い合わせください。
- 本会議の状況は、庁舎1階ロビーのモニターでもご覧になれます。

平成24年

- 11月
- 21日 奈良県市議会議長会
- 22日 議会運営委員会

12月

- 3日 本会議
- 5日 総務財政委員会
- 6日 民生文教委員会
- 7日 建設水道委員会
- 12日 一般質問
- 13日 一般質問
- 18日 本会議
- 27日 保健センター竣工式
- 議長来賓祝辞

平成25年

- 1月
- 4日 香芝・広陵消防組合年頭視閲式
- 25日 近畿市議会議長会

2月

- 6日 全国市議会議長会評議員会
- 8日 議会だより編集委員会
- 14日 奈良県市議会議長会局長会
- 14日 議会運営委員会
- 15日 東京都町田市議会行政視察のため来庁視察内容「デイジー教科書について」
- 18日 奈良県市議会議長会
- 19日 葛城地区清掃事務組合議会
- 20日 香芝・広陵消防組合議会
- 21日 葛城広域行政事務組合議会
- 21日 香芝・王寺環境施設組合議会

議 会 日 誌



▲保健センターの竣工式でテープカット

編集後記

梅の花もほころびはじめ、日ごとに春の訪れを感じる季節になりました。議員の任期も残すところあと二カ月余りとなり、この4年間の議会活動や議員活動などを回想しています。

市議会としては、議員定数を18名から16名へと2名の減を図り、政務調査費についても年額60万円から30万円に減額するなど、議会改革に取り組んでまいりました。

いよいよ予算議会と言われていますが3月議会がはじまりますが、議員任期の最後まで精一杯努めてまいります。

議会だよりは、議会の活動をわかりやすく伝えるよう努めています。ご意見等がありましたら、議会だより編集委員会(議会事務局内)までお寄せください。

〔問合せ〕TEL 76-20001

議会だより編集委員会

- 委員長 関 義秀
- 副委員長 河杉博之
- 委員 北川重信
- 森井常夫
- 堀川和行
- 池田英子
- 池原道生

香芝市議会議員一般選挙

- 告示日【立候補届出受付日】平成25年3月17日(日)
- 選挙期日【投票日】平成25年3月24日(日)